

## 屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		事務所ビル					
タ 室 の 構 造 ク 専 用	壁	延焼のおそれのある外壁	鉄筋コンクリート		床	鉄筋コンクリート	
		その他の壁	同上		出入口	特定防火設備(防火戸) (しきい高さ 25 cm)	
	屋	根	鉄筋コンクリート陸屋根		その他	—————	
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数	地上10 地下2	設置階	地下1階	建築面積	560 m <sup>2</sup>
		建築物の構造概要		鉄筋コンクリート造			
タ ン ク の 構 造 、 設 備	形状	縦置円筒形			常圧・加圧(kPa)		
	寸法	内径 1,150 × 高さ 1,700 鏡 l <sub>1</sub> = l <sub>2</sub> = 220(mm)			容量	1,700 l	
	材質、板厚	軟鉄板 SS400 6mm					
	通気管	種別			数	内径又は作動圧	
		無弁通気管			1	40 mm kPa	
	安全装置	種別			数	作動圧	
—————				—————	————— kPa		
液量表示装置	フロート式液面計			引火防止装置	有・無		
注入口の位置	ビル西側屋外65A			注入口付近の接地電極	有・無		
ポンプ設備の概要	ギヤーポンプ 130l/min × 20mH 耐圧防爆型モーター						
採光、照明設備	蛍光灯(安増)40W × 1		換気、排出の設備		ルーフファン(安増) × 1		
配管	ステンレス鋼管(SUS316)						
消火設備	第4種 ABC20kg 1本 第5種 ABC3.5kg 1本		警報設備		加入電話		
工事請負者 住所氏名	大阪市 区 町 丁目 番号 建設株式会社 工務課				電話 -		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

備考 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。